

## 2023(令和5)年度 修文大学短期大学部 就職先アンケート調査結果

2023(令和5)年6月  
学生支援センター

### 1.目的

入社(職)後の実務を通じて伺える本学卒業生の社会的な評価を把握し、教育の成果や効果についての検証を行う。また、就職先が求めるスキルを聴取し、今後の教育活動改善に活用する。

### 2.対象

2022(令和4)年3月卒業生が1名以上在職している就職先94件

### 3.実施期間

2023(令和5)年5月1日～5月31日

### 4.実施方法

(1)協力要請: 郵送(封書)

(2)アンケート回答方法: googleドライブ(QRコードからアクセス)または書面記入にて返送

### 5.回収率

50.0%(47/94件)

### 6.質問

質問1. 採用にあたり、1～10(下記の集計グラフ参照)の能力についてどの程度重視されていますか。

質問2. 本学卒業生の1～10(下記の集計グラフ参照)の能力について評価してください。複数名在職の場合は総合的に評価してください。

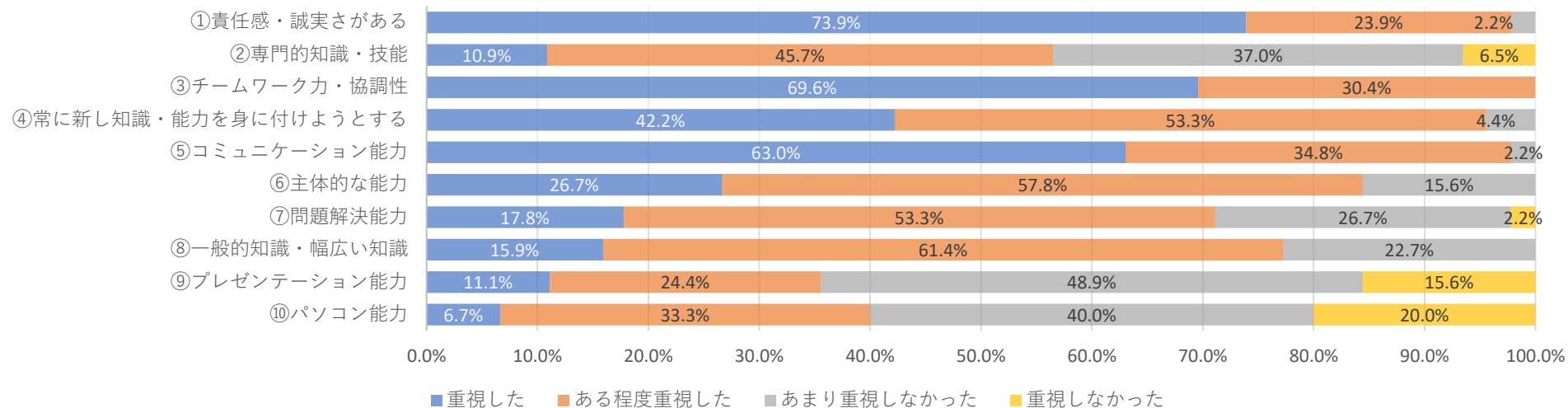
### 7.総括

採用時に重視されている能力については、「重視した」と「ある程度重視した」を併せて7割以上を占める項目は10項目の内、「専門的知識・技能」と「プレゼンテーション能力」と「パソコン能力」を除いた7項目であった。特に「重視した」のみが6割以上の項目は「責任感・誠実さがある」と「チームワーク力・協調性」と「コミュニケーション能力」でありチームの内での協調性や責任感・誠実さなどの人間性が重視されていることが伺える。反対に「プレゼンテーション能力」と「パソコン能力」に関しては「重視した」と「ある程度重視した」を併せても4割以下であった。

また、本学卒業生の評価は、全体的に良好な評価であった。特に評価が高かった項目は「重視した」と「ある程度重視した」を併せて「責任感・誠実さがある」が91%、「チームワーク力・協調性」と「新しい知識・能力を身につけようとする」と「コミュニケーション能力」そして「問題解決能力」がそれぞれ85%以上であった。反面「プレゼンテーション能力」については「重視した」と「ある程度重視した」を併せても53%の評価となった。今後これらの能力育成を強化し身に付けさせることが必要とされる。

### 質問1

#### 採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか



### 質問2

#### 本学卒業生の以下の能力について

